

提出時に担当に確認し記入すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工事着工通知書 (記入例)

(宛先) 京都市公営企業管理者上下水道局長

申請者 住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地

(法人の場合は名称及び代表者氏名)

氏名 〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

申請箇所の公共下水道施設の工事を着工しますので、下記のとおり通知します。

記

1 申請箇所

京都市 〇〇 区 〇〇町〇〇番地

2 承認番号

〇〇年〇〇月〇〇日 ・ 上下 第 〇〇〇 号

3 工事期間 (予定)

下水道工事の工期を記入する。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 から 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日まで

4 施工業者

(住所) 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地

(会社名) 〇〇〇〇株式会社

5 工事責任者氏名・連絡先

(氏名) 〇〇 〇〇

(連絡先) 000-000-0000 (連絡がとれる番号 携帯も可)

6 工事責任者の下水道工事経歴 (別紙のとおり)

提出時に担当に確認し記入すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工事責任者経歴書 (記入例)

1 氏名及び生年月日

氏名 〇〇 〇〇

生年月日 〇〇年 〇〇月 〇〇日

2 実務経験年数

公共下水道工事の実務経験を記入すること。

〇〇 年

3 法令による資格等 (資格証など複写して提出すること)

〇級土木施工管理技士
下水道排水設備工事責任技術者 等

4 公共下水道工事経歴 (※京都市以外の自治体でも可)

発注者	工事名	工期
〇〇市上下水道局	公共下水道布設工事	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇市建設局下水道部	取付管新設工事	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇市上下水道局	取付管新設工事	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇市上下水道局	公共下水道管布設工事	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日
		年 月 日 ～ 年 月 日

注1：下水道工事経歴については、担当した直近の業務経歴を記入すること。

2：法令による資格免許等は、名称、等級及び種別を記載すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 程 表 (記入例)

提出時に担当に
確認し記入する
こと。

(宛先) 京都市公営企業管理者上下水道局長

施工業者名 : 〇〇〇〇株式会社

工事責任者名 : 〇〇 〇〇

工事場所 : 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地

工事期間 : 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 ~ 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

下水道工事に関する
内容を記入する
こと。

工 種	〇	〇	〇					
	月	月	月			月		月
準備工	—							
管布設工等		—						
舗装復旧工			—					

各月欄の左端を月初め、
右端を月末とし、各予定
工期は上旬、中旬、下旬
程度で記入する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

資器材使用届 (記入例)

提出時に担当に
確認し記入する
こと。

(宛先) 京都市公営企業管理者上下水道局長

施工業者名 : 〇〇〇〇株式会社

工事責任者名 : 〇〇 〇〇

下記のとおり使用する資器材を届出いたします。

記

- 申請箇所 : 京都市 〇〇 区 〇〇町〇〇番地
- 資器材名 : 人孔鉄蓋φ600 T-25
ゴム輪受口片受直管 (L=800, 4000)
上流用, 下流用マンホール継手
鉄筋コンクリート製組立マンホール
ゴム輪受口自在曲管
塩化ビニル管用90°支管
- 規格番号 : 別添付カタログに記載
- 製造工場認定書 (写し) 別添付カタログに記載

(注) 資器材の種類が多い場合は, 別紙にて記入すること。